

胃癌患者に関する炎症・栄養マーカー、サルコペニアと術後合併症との相関及び予後予測因子としての有用性に関する検討

1. 研究の対象

2010年1月～2014年12月に当院で胃癌の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

保有している患者の採血情報、CT画像を利用した後方視的な観察研究です。胃癌で当院にて2010年から2014年の間に胃癌根治切除を受けた約450症例を対象として、手術前の採血結果より、SII (systematic Inflammatory Index)、NLR (Neutrophil Lymphocyte Ratio)、PLR (Platelet Lymphocyte Ratio)、CAR (CRP Alb Ratio) CONUT score (Controlling Nutritional Status)、PNI (Prognostic Nutritional Index)、GNRI (Geriatric Nutritional Risk Index) 等の炎症・栄養マーカーを算出し、さらにCT画像よりPMI (Psoas Muscle Index) を測定しサルコペニアの状態を評価し、Log-rank test、Cox 比例ハザードモデル、ロジスティック回帰分析などの検定方法を用いて、術後合併症との相関及び予後予測因子としての有用性について検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：並存疾患や既往歴

利用する情報はすべて匿名化してから研究に使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 外科学講座 菅澤英一

住所：埼玉県所沢市 並木 3-2

電話番号：04-2995-1637